令和５年度在宅医療・介護連携推進研修会（市町村向け）実施要領

１　目的

　　地域の実情に応じた取組や関係機関と連携したＰＤＣＡサイクルによる事業

展開について学ぶことで市町村の在宅医療・介護連携推進事業の充実を図る。

２　事業主体

　　鹿児島県高齢者生き生き推進課

３　対象者

⑴　市町村職員

⑵　地域振興局・支庁等職員

⑶　郡市医師会職員

⑷　積極的役割を担う医療機関職員

⑸　医療ソーシャルワーカー

４　日程

　　令和６年２月14日（水）

午後１時30分～午後４時（受付：午後１時）

５　開催方法

　　ハイブリット（集合及びZoom）

　　※参加者URL，ミーティング番号，ミーティングパスワードは後日メールにて送付

６　内容

|  |  |
| --- | --- |
| 時間 | 内容 |
| 13:30 | １　開会 |
| 13:30～13:40  （10分） | ２　県の取組説明及び県在宅医療・介護連携推進協議会開催結果報告  　　　　　　　　　　　　　　　　高齢者生き生き推進課 |
| 13:40～14:30  （50分） | ３　講話「新潟県の取組と医療・介護・行政の連携について」  講師：新潟県医師会在宅医療推進センターコーディネーター  服部　美加　氏 |
| 14:30～15:00  （各15分） | ４　活動報告「関係機関と連携した事業の実施について」  　　報告１　いちき串木野市の取組について  報告者：いちき串木野市長寿介護課　久保　小百合　氏  　　　　いちき串木野医師会在宅医療・介護推進事業コーディネーター　南新　敦子　氏  　　報告２　南九州市の取組について  報告者：南九州市長寿介護課　上村　文紗子　氏 |
| 15:00～15:35  （35分） | ５　グループワーク  　　「多職種連携による事業の進め方について」 |
| 15:35～15:50  （15分） | ６　グループ発表 |
| 15:50～16:00  （10分） | ７　総評  助言者：新潟県医師会在宅医療推進センターコーディネーター  服部　美加　氏 |
| 16:00 | ８　閉会 |